

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

	アメリカ質量分析学会第64回大会、64th Conference on Mass Spectrometry and Allied Topics (San Antonio, Texas)
	MALDI imaging mass spectrometry revealed the different distribution patterns of anthocyanin species in strawberry
	○ <u>Hirofumi Enomoto</u> [1], Ryosuke Sato[1]※, <u>Hisakazu Yamane</u> [1], Fumiaki Yoshizawa[2] [1]帝京大学理工学部、[2]宇都宮大学農学部
	MALDI-イメージング質量分析法によりイチゴ中の機能性成分であるアントシアニンを可視化し、分子種ごとの分布の違いについて報告した。
	 <p>2016年6月、早朝の学会会場内</p>